消費者情報
No.156
カ・ラ・ビ・ナ
発行日 平成30年11月11日
発行者 特定非営利活動法人
新潟県消費者協会
事務局 〒950-0994
新潟市中央区上所2丁目2番2号
新潟ユニゾンプラザ1階
TEL・FAX (025) 281-5558
E-mail n-shokyo@happytown.ocn.ne.jp URL http://www.nsyokyo.org/

◉カラビナとは …… 登山に使われる金属製の輪です。カラビナが登山のロープをしっかり繋ぎ、支えるように、この消費者情報が必要な情報を消費者に、消費者の声を事業者・行政に繋ぐ役目を果たすようにと名付けました。

平成30年度 地区講演会・連絡会を開催しました！

新潟県消費者協会では、中越地区・下越地区・佐渡地区で、消費生活に関する啓発のための講演会を開催しました（P2参照）。同時に各地区の協会が集まり、地区連絡会を行っています

佐渡地区講演会（9月26日）
「水とは何か」

下越地区連絡会（10月4日）
グループに分かれて「魅力ある活動を広めていこう」をテーマに意見交換

中越地区講演会（10月24日）
「キャッシュレス時代をどう生きる」

目次

- 平成30（2018）年度事業報告（7月～10月）…… 2P
  平成30年度 新潟県消費者協会 団体賛助会員一覧
- 話題 あれこれ 会長 長谷川かよ子 …… 3P
- 地区だより「他団体の活動に協力して（2）」…… 4P
- 現場をみせて！「生ごみバイオガス発電センター（長岡市）」…… 5P
- 消費者トラブルキーワード「インターネットの旅行予約」…… 6P
  作ってみませんか！「きのこ農家のおすすめレシピ」
- 市民後見人って知っていますか？…… 7P
- 気になるスポット「そらいろ子ども食堂」…… 8P

新潟県消費者協会　**魅力ある消費者市民社会に向けて行動しよう！**
活動テーマ　～安全・安心な生活を支える仲間を増やし、輪を広げよう～

～ 平成 30（2018）年度　事業報告（7 月～10 月）～

協会事業	9/26(水)　**佐渡地区講演会「水とは何か」**（佐渡市 アミューズメント佐渡 37 人） 講師：高橋環境・社会研究所代表　髙橋 達男 氏 きれいな水が貴重なこと、科学的に見た水、おいしい水、公害、佐渡の湧水、民話など、当たり前にいつもある「水」について様々な角度からお話いただき、改めてその大切さを確認しました。
	10/4(木)　**下越地区講演会「これからのための片づけ」**（五泉市 さくらんど温泉　61 人） 講師：ライフオーガナイザー　森 真里 氏 片付けは単に物を処分することではなく、自分のルールに沿って「見える化」や「戻しやすさ」を取り入れることだと教えていただきました。「整理＝捨てることではない」と納得し、「帰ったら整理したくなった」と参加者からも好評でした。
	10/24(水)　**中越地区講演会「キャッシュレス時代をどう生きる」** 講師：消費者決済研究所代表 長谷川 恭男 氏（長岡市 長岡震災アーカイブセンターきおくみらい 49 人） 知らぬ間に進んでいるが、よくわからないので不安。そんな「キャッシュレス」についてわかりやすく講演いただき、「現金を使いたい人が、無理にキャッシュレス化する必要はありません」とのお話に、安心された方も多かったようです。
受託事業	7/10(火)　**前期消費生活サポーターフォローアップ講座**（新潟市 新潟ユニゾンプラザ 117 人） 最近の相談状況、新潟県の消費者行政、高齢者見守りネットワーク構築事業等の講座の後、堀田伸吾弁護士より、消費者契約法など消費生活に関わる法律の改正に至る背景や、変更点のポイント等について、わかりやすく解説していただきました。
	消費生活サポーター養成講座（柏崎市 柏崎市産業文化会館 26 人） 8/23（木）・30（木）　9/6（木）・13（木）・20（木）・27（木） 今年度は 20 人（今年度受講者 18 人、昨年度補講者 2 人）が修了となりました。今後、消費者被害防止に向けた活躍を期待します。

消費生活サポーター養成講座

消費者情報カラビナ「情報提供協力員」

各地の情報や消費生活に関する話題を提供していただく「情報提供協力員」が、各協会から1～2人決まり、いろいろな情報が寄せられています。今回は、その中から「そらいろ子ども食堂」を掲載しています。協力員の皆様、ありがとうございます。

平成 30 年度 新潟県消費者協会 団体賛助会員一覧

ご支援、ご協力ありがとうございます。　(50 音順)

イオンリテール株式会社北関東 新潟カンパニー新潟事業部
一般財団法人にいがた住宅センター
一般社団法人新潟県LPガス協会
一般社団法人新潟県建築士会
一般社団法人新潟県商工会議所連合会
一般社団法人新潟県調理師会
一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会
学校法人新潟総合学園
株式会社池田看板
株式会社コメリ
株式会社スターベッツ 坂田動物病院
株式会社塚田牛乳
株式会社ナカムラ
株式会社新潟日報社
株式会社新潟三越伊勢丹
株式会社ハードオフコーポレーション
株式会社堀川
株式会社丸大イトーヨーカドー丸大新潟店
公益財団法人新潟県学校給食会
公益財団法人新潟県女性財団
公益社団法人新潟県栄養士会
公益社団法人新潟県食品衛生協会
公益社団法人新潟県トラック協会
JA新潟県女性組織協議会
JA新潟中央会
第一生命保険株式会社新潟支社
東北電力株式会社新潟支店
協同組合 ＮＩＣＥ新潟
新潟県クリーニング生活衛生同業組合
新潟県商工会連合会
新潟県食肉生活衛生同業組合
新潟県生活協同組合連合会
新潟県漬物工業協同組合
新潟県電機商業組合
新潟県土地改良事業団体連合会
新潟県米穀小売商業組合
新潟県餅工業協同組合
新潟県旅館ホテル生活衛生同業組合
新潟市商店街連盟
新潟市中央水産市場株式会社
新潟冷蔵株式会社
フードバンクにいがた
北陸ガス株式会社
ホリカフーズ株式会社
有限会社ヤスダヨーグルト

話題　あれこれ

●「高齢者見守りタクシー」ステッカーリニューアル出発式
● 2018 年度「郵政事業有識者懇談会（新潟エリア）」

新潟県消費者協会会長　長谷川 かよ子

●「8 月 5 日はタクシーの日」をご存知ですか。

日本で初めてタクシーが走ったのは、大正元年 8 月 5 日。東京有楽町でタクシー自働車株式会社が、タクシーメーターを装備した T 型フォードを走らせたのを記念し、「タクシーの日」となったそうです。

平成 30 年 8 月1日（水）に、一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会の「高齢者見守りタクシー」ステッカーリニューアル出発式がありました。

ハイヤー・タクシー協会は、新潟県警察と連携して「シルバー助け隊」や「特殊詐欺」防止に関する協力、「路上寝こみ者等事故防止協定」などに取り組んでおられます。中でも特に「高齢者見守りタクシー」として平成 28 年 8 月 5 日からタクシーにステッカーを貼って走り、今年度はそのステッカーのデザインを一新、サイズも一回り大きくして再スタートされました。その出発式に消費者協会として一言挨拶をしました。今年度、特に感心したのは、8 割の乗務員さんが「認知症サポーター養成講座」を受講されたということです。

県消費者協会は 3 月に、県民 1,300 人の「自動車運転免許証の返納に関するアンケート」の調査報告書をまとめました。その結果、高齢者の免許返納後の交通手段として、ドアツードアで利用できるタクシーに対する期待度が大きく強いものであることがわかりました。高齢者に優しいタクシーの取り組みを今後も期待し、消費者も利用を増やすなど協力していきたいものと思います。

●平成 30 年 9 月 25 日（火）ホテルニューオータニ長岡を会場に「2018 年度郵政事業有識者懇談会（新潟エリア）」が開催されました。新潟県での開催は今年が初めてです。「郵便制度の父」と称される前島密は上越市の出身であり、明治 4 年に郵便制度を創設し、郵便、切手、葉書などの言葉を考案、政界や教育界・鉄道界などにも貢献し、数多くの偉業を成し遂げられたことは、本県民の広く知るところです。

今回の懇談会は、郵政関係者をはじめ事業者、教育関係者、報道関係者、消費者などを含めて 30 余名の参加がありました。日本郵便、ゆうちょ銀行、かんぽ生命保険、地方創生に関わる郵便局の役割等の説明を伺い、郵便局の重要性を確認しました。インターネットの普及や通信販売の増加に伴う物流経営の多様化、地域に根差した郵便局の役割、地域の見守りなど、消費生活の変化に伴う課題の多いことも話題となりました。「もっと郵便局がこうだったら」という求めに応じて、消費者の立場で様々な意見を述べさせていただきました。

小・中・高校生向けに「手紙の書き方」のテキストを郵便局が無償で配布していることは、手紙文化の伝承に効果的で次世代に残したい財産だと思いました。今後も時代の進展に伴い、消費者として郵政事業に広く関心を持っていくことの大切さを学びました。

地区だより

全17協会を3回に分けて、各協会が地域の他団体に協力している活動を紹介する企画の２回目となります。毎年活動に参加している協会も多く、地域に根差した団体として認知され、地域の方との交流が協会の活力になっていると感じました。（事務局）

他団体の活動に協力して（２）

◆他団体と連携し「柏崎フォーラム」に参加

柏崎市消費者協会

市内で活動する団体・グループが年に１回集まり、市主催で開催される「柏崎フォーラム」でワークショップを行います。当協会は、平成29年のフォーラムで、環境に配慮した「繰返し使えるアクリル毛糸のミニモップ作り」を、親子を対象に行いました。

◆新津商工会議所主催行事に参加して

新潟市消費者協会新津支部

第18回新津あおぞら市場が5月13日の日曜日に開催され、当支部も例年通り参加しました。あいにくの小雨模様の中でしたが、近郷近在の人達とのお喋りも楽しく、県内最大級のフリーマーケットで、日頃静かな街中が活気づきました。

◆トキっ子子育て応援フェア

長岡市消費者協会

平成22年から参加しており、「はじめてのおつかいコーナー」や景品交換スタッフを担当しています。協会ののぼりを立て、情報紙を掲示するなど協会のＰＲにも努めています。平成29年は、中古衣料チャリティ即売会の子ども服を無料で提供したところ、大変喜ばれました。

◆「ぱるのにわ」のイベントに参加

新潟市消費者協会白根支部

南区にある喫茶・こころの居場所「ぱるのにわ」は、障がい者やご家族、高齢者、一般の方々の交流の場となっています。当支部では、そこで開催される「こころの健康づくり講座」にスタッフとして参加し、障がい者との接し方・関わり方を学んでいます。また、月一度の支部定例会でも「ぱるのにわ」を利用しています。

◆花菖蒲まつりで遊休品販売と廃油石けん作り

三条市栄消費者協会

毎年６月、三条市のしらさぎ森林公園で開催される「花菖蒲まつり」にテナント出店しています。会員等の家庭で眠っていた遊休品の販売や、廃油を使った環境に優しい石けん作りの実演を行っています。

◆特別栽培農産物新発田地域認証委員会

新発田市消費者協会

安全性の高い農産物を保証するため、新潟県が農薬等の基準値を設け、特別栽培農産物（主に主食用米）の認証をしています。

当協会では認証委員会の委員として、土づくりや農薬の種類・使用量等の聴取、申請内容を確認し、意見交換をしています。

《現場を見せて》 生ごみバイオガス発電センター(長岡市)

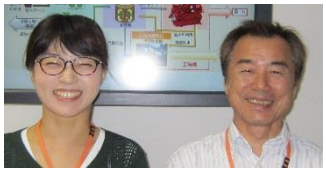
所在地 〒940－0015 長岡市寿 3-6-1 ☎ 0258-24-2838

生ごみバイオガス発電センターとは

長岡市内で収集された生ごみは、センターで発酵、分解され、そこから発生するバイオガスで発電が行われています。発電した電気は、施設内で一部使用され、ほとんどの電気は電力会社に送電、生ごみの発酵残渣も乾燥して、民間に燃料として売却。生ごみを無駄なく 100%利用しています。1 日 65 トンの生ごみを処理でき、全国の自治体では最大規模です。

環境にやさしく、豊かな自然と調和するまちの実現

長岡市は、平成 25 年 4 月から、さらなる「燃やすごみ」の減量と資源化のために「生ごみの分別収集」を開始しました。その結果、平成 27 年度の燃えるごみは平成 24 年度と比較して約 2 割減少し、焼却灰を埋め立てる最終処分場の延命が図られ、分別された生ごみは、バイオガス発電に利用されています。



長岡市環境部環境施設課課長補佐武内豊さん(右)と環境業務課主任山本祐子さん(左) からお話を伺いました

施設担当の長部恵介さん(左)と清水正明さん(右)から施設を案内していただきました

生ごみ収集から発電のしくみ

生ごみ収集 → ① → 受入ホッパ → ② → 破砕・分別 → ③ → 調整槽 → ④ → 発酵槽 → ⑤ → ガスホルダー → ⑥ → ガスエンジン発電 → ⑦ → 発電

① 収集車で集めた生ごみを受入ホッパに投入
② 破砕して生ごみからポリ袋などの発酵不適物を分別
③ 破砕した生ごみは調整槽に送られる
④ 調整槽から定量で発酵槽に送られる
⑤ 発酵槽で、微生物の働きにより 3 週間かけバイオガス（メタンガス）を発生させる
⑥ バイオガスはガスホルダーに蓄えられる
⑦ バイオガスを燃焼させてガスエンジンを動かし、その力で発電機を回して発電する

生ごみ受入ホッパ

左奥の円筒形は発酵槽、右奥の球体はガスホルダー

ガスエンジン発電機

発電量表示板には、現在の発電量が表示される

取材を終えて

「生ごみバイオガス発電センター」は、生ごみを連想させる臭いや汚れもなく、働いている人の姿は見えず、騒音や振動にも万全の配慮を施し、また電気自動車の急速充電スタンドがあり、無料で誰でも利用できるなど、クリーンでエコな施設でした。さらに、最先端施設として学校の子ども達の見学を受け入れて、環境教育の場となり、ごみ問題に関心をもつ市民の育成に貢献しています。エネルギー対策のモデルとして注目され、国内外の視察・見学も多いそうです。すばらしい施設・取り組みに感激しました。

(編集委員　山本ヒサ、中村文子)

インターネットの旅行予約

消費者トラブルキーワード

キャンセルしたいが、電話もつながらず、メールの返信もない！

パソコンやスマホで価格や内容を手軽に比較できる旅行予約サイトが人気ですが、申込時、契約条件を見落としたり、内容を誤って入力してしまったりという消費者側のミスだけでなく、「申し込みボタンを１度押して予約したら、予約確認メールが２度届き、クレジットカードも二重に代金請求された」「日本語表記だったのに海外事業者の予約サイトのため、日本語で対応できず変更ができなかった」などのトラブルも多く発生しています。困ったときは、消費生活センターに相談しましょう。

旅行予約サイト利用の際の確認ポイント！

予約の際、☑しましょう

① サイト運営事業者の基本情報の確認

- □事業者の名称
- □事業者の住所
- □事業者の代表者･責任者の氏名
- □旅行業登録の有無

★日本語だけど、日本に拠点の無い海外の事業者かも？

② サイト運営事業者の問合せ体制の確認

- □連絡先
- □受付時間
- □応対言語

★日本語は大丈夫？
★受付時間が真夜中？

③ 契約の条件の確認

- □契約当事者
- □支払代金・内訳
- □支払方法
- □キャンセル条件
- □利用規約・約款

★利用規約、キャンセルや変更などの条件はよく確かめる

最終確認画面･予約確認メールは印刷し、清算が完了し旅行が終わるまで保管しましょう

作ってみませんか！

きのこ農家のおすすめレシピ

最近は一年を通して食べられるきのこですが、やはり秋から冬の旬の時期にしか味わえない美味しさがあります。今晩あたり、簡単でヘルシーなきのこ料理はいかがですか。

（編集委員　小林　諒）

材料（3 人分）
① ヒラタケまたはブナシメジ　100ｇ
② エノキ茸　100ｇ
③ ほうれん草　50ｇ
④ 絹豆腐　100ｇ×3
⑤ バター20ｇ
⑥ 塩・こしょう・しょうゆ少々

＜作り方＞
① きのこは石づきをとり、長さ 2～3 ㎝程度に切る。
② ほうれん草は、長さ 2～3 ㎝程度に切る。
③ 温めたフライパンにバターをとかし、①と②を中火で炒め、塩・コショウ・醤油で味付ける。
④ 豆腐は皿に乗せラップをかけて、電子レンジで温めて (500Wで１分) 水を切る。
⑤ 豆腐の上に、③を乗せて完成！
※豆腐の代わりにゆでたサトイモを使っても美味。

編集後記

季節の変わり目を感じながら編集に取り組んでいます。今は、晩秋から冬の準備でしょうか。今号の特徴は聞いたことがあったり、目にしたことがあっても詳しくは知らないような話題が豊富です。何が起きるか予想がつかない昨今ですが、気軽に手にとって読んでいただきたいと思います。

（編集委員 藤田純子）

市民後見人って知っていますか？

平成 27 年柏崎市社会福祉協議会開催の“市民後見人養成講座”を受講した私は、平成 29 年より市民後見人としての活動を始めました。今回は、成年後見制度に基づいて活動する市民後見人についてご紹介します。

成年後見制度とは、

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方を法律的に保護支援する制度です。

例えば、認知症の高齢者が

・不動産や預貯金などの財産管理
・介護サービスや施設への入所に関する契約
・遺産分割の協議

の場で、自分で判断するのが難しかったり、自分に不利益な契約を結んでしまい悪質商法の被害にあう恐れがある場合等、後見人がつくことで被害を防止することができます。

成年後見人制度には次の２つがあります。

① **法定後見制度**
家庭裁判所が成年後見人を選任します。被後見人の判断能力の程度により、後見・保佐・補助の三つに分かれます。

② **任意後見制度**
被後見人が判断能力があるうちに代理人（任意後見人）と契約を結びます。

市民後見人とは

超高齢社会になり、後見人を必要とする高齢者が急増、親族後見人や弁護士などの専門職後見人が対応できないケースが増える中、一般市民による後見活動が始まりました。成年後見に関する一定の知識、態度を身に付けた親族以外の一般市民が、身近な地域で、判断能力が十分でない高齢者や障がい者の方を支援しています。市民感覚を生かした、きめ細やかな活動が特徴で、本人の意見を尊重し、希望にそった支援をする代弁者として、地域における支え合い活動の人材として期待されています。

柏崎市の市民後見人

柏崎市では、柏崎市社会福祉協議会が、法人として「成年後見人」に登録し、法人後見事業を行っています。そして、その後見事業のサポートをするのが「法人後見支援員＝市民後見人」で、現在約 20 人の市民が活動しています。

市民後見人の仕事の内容ですが、私の場合は二人一組で、被後見人との月１回の面会と、金銭面の管理をしています。月１回の市民後見定例会があり、他に活動している方たちの報告を聞いて、勉強になっています。私も逆の立場であったらと思いながら活動しています。(編集委員　中村文子)

≪気になるスポット≫

県内唯一、学生が運営する子ども食堂

「そらいろ子ども食堂」

新潟青陵大学×新潟県立大学

「そらいろ子ども食堂」代表　青陵大学 田村友樹さん

会場	白新コミュニティハウス２Ｆ	**援助団体**・鏡渕小学校コミュニティ協議会（会場）	
日時	毎月第１土曜日　午後５時～	・白山市場（野菜）・農家（野菜）	
参加者	だれでも参加できる	・ライオンズクラブ（資金）・個人（お菓子など）	
食事代	子供 100 円 大人 200 円	・フードバンクにいがた（お米）	
主催	学生スタッフ 20 人（新潟青陵大学・新潟県立大学の学生達）		
連絡先	Mail sorairokodomosyokudo@gmail.com　Tel 070-3897-6901（専用）		

副代表 県立大学　遠藤千菜見さん(右)と運営メンバー

子どもを中心に地域がつながる場所作り（田村さん、遠藤さんにお聞きしました）

今から２年前、大学で地域福祉を勉強していく中で、現在問題になっている子どもの「貧困」や「こ食問題」についての講義や実際の映像を見る機会がありました。『食事はインスタント食品が中心で、それもたった一人で食べている子どももいる』その傾向は、自分達の住んでいる地域にも起こっていることを知り、学生でも子ども達のために何かできないかという思いで、平成 28 年、青陵・県立大学学生有志 20 名で「そらいろ子ども食堂」を立ち上げました。

誰でも参加でき、安価でおいしい食事をお腹いっぱい食べ、学生や仲間と遊ぶ。子どもを中心に地域がつながる場所作りを目指しています。

9/1 日の献立（キーマカレー・酢の物・フルーツ）

見ためもカラフルな盛り付け

今日は約 50 人参加。調理担当は、県立大学健康栄養学科の学生で、手際よく作っていきます。食材の野菜はすべて寄付で、当日届いた食材を見てメニューを決めるそうです。

楽しくおいしい食事

配ぜんやテーブル拭きは、子ども達もお手伝いします。大勢で食べる食事はおいしく話もはずみます。おかわり自由。久しぶりに会ったお母さん同士も、笑顔でおしゃべり。

食後は楽しく遊ぶ

企画は学生が考えます。当日はしりとりゲームで遊びましたが、子どもたちはかなり勝負にこだわり大騒ぎ、熱気が伝わってきました。また顔見知りもでき、地域の輪が広がります。

≪そらいろ子ども食堂から見えるもの≫

取材した日は子ども達の夏休みが終わった週の土曜日。食事が十分とれない家庭だけの救済を考えた食堂かと思ったのですが、そうではありませんでした。様々な家庭環境の子どもたちが混じって一緒に食事をし、食後は学生と遊び、親同士はおしゃべりをする時間を楽しめる居場所でした。日本社会に起きている子どもを取り巻く深刻な問題に、大学生が体当たりで運営しています。この活動を多くの人に知ってもらい継続していくことを願います。　（編集委員　藤田純子　小林 諒）